

JAMKINGDOM PRESENTS
ADULT ONLY



あぐ×エル
プチマリアージュ



見て六花♡
あのふたり
すっかりいい
雰囲気だよ

ええ
ほんとに♡
デートを
セットを
した甲斐が
あったわね

ねえ
亜久里ちゃん

もう
教えてあげても
いいんじゃない？
亜久里ちゃんの
あたしたちの秘密♪

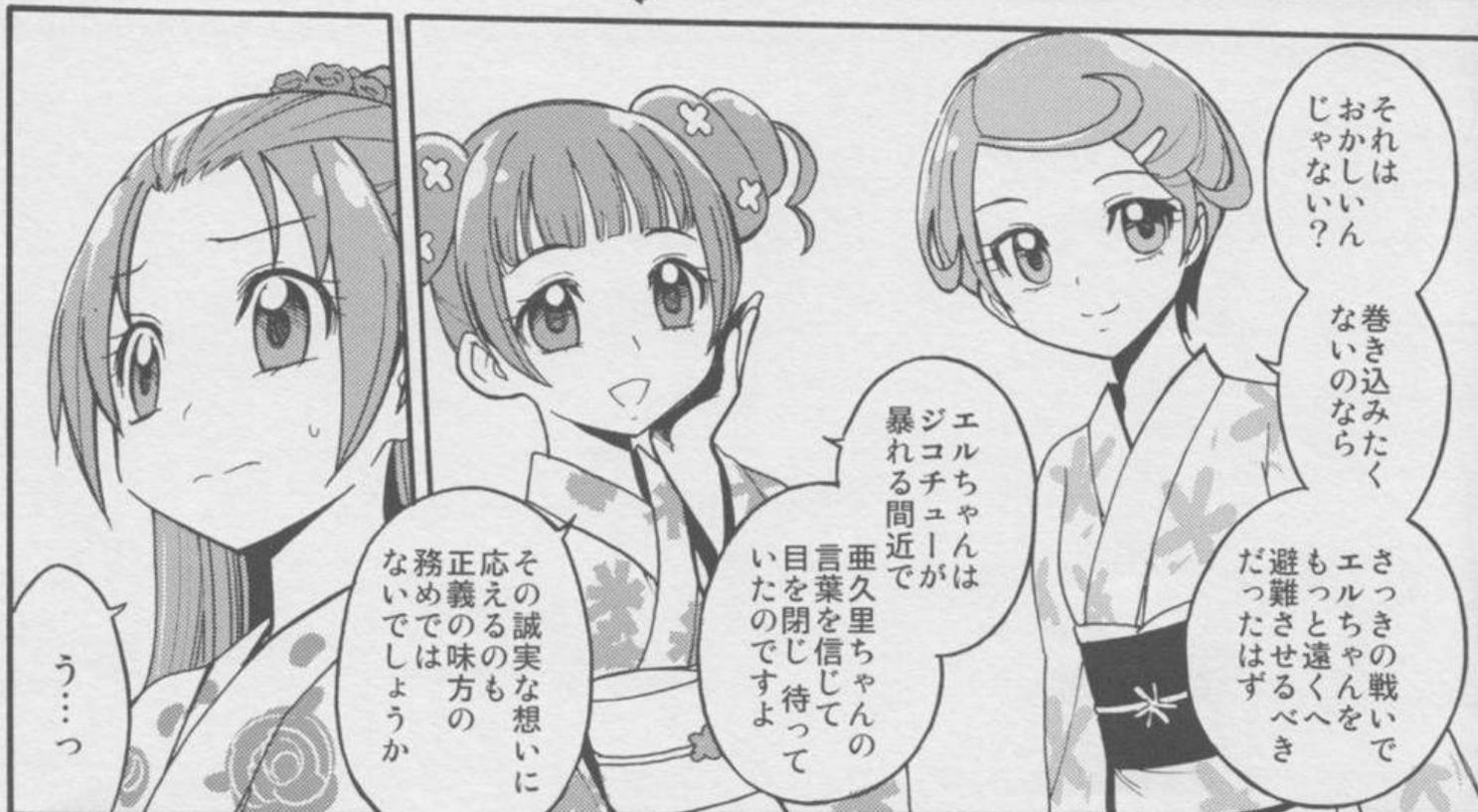
そうそう♪
エルちゃんには
それを知る資格が
十分にあると
思うんだけどなあ



な…何を言っているのですか!

そんな—
エルちゃんまで
危険に巻き込む
ような真似を

して良いはずが
ないでしょう!



それは
おかしいん
じゃない?

巻き込みたく
ないのなら

さっきの戦いで
エルちゃんを
もつと遠くへ
避難させるべき
だったはず

エルちゃんは
ジコチューが
暴れる間近で

亜久里ちゃんの
言葉を信じて
目を閉じ待って
いたのですよ

その誠実な想いに
応えるのも
正義の味方の
務めでは
ないでしょうか

う…っ



うんうん♡
あたしたちが見込んだ
とおり♡
ええ娘やあ♡

エルちゃん…



や…やめて
下さいっ!

亜久里ちゃんが
秘密にしたいなら
それでいいです

私…そんな
軽い気持ちで
亜久里ちゃんを
信じたわけじゃ
ありません!



亜久里
ちゃん……!

聞いて
くれますか?
エルちゃん

あなたになら
私の秘密を
知ってほしい……
いま心から
そう思えます

私はひどい
ジコチューを
押し付ける
ところでした

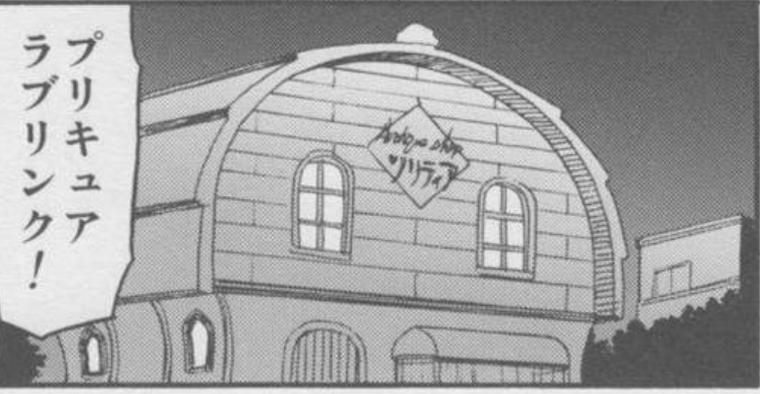
エルちゃんが
信頼してくれる
のをいいことに

どうやら——
またみなさんに
教えられて
しまいましたね



プリキア

プリキア
ラブリンク!
ドレスアップ!



響け 愛の鼓動!

ドキドキ
プリキュア!!

き…聞いた
ことあるよ

最近 学校でも
噂になってる…
怪物と戦う
女の子たちの話

まさかそれが
亜久里ちゃん
とお姉さんたち
だったなんて…

じゃあ—
夏祭りの怪物を
倒したのも
亜久里ちゃん
だったんだね…!



ありがとうございます…
エルちゃんは
本当に優しい
女の子ですね

そ…そんな…
私なんて…♡



でもね
秘密はこれだけ
ではないの
それについては
できれば
エルちゃんと
ふたりっきりで
お話ししたい…

ええ…その
とおりです



私のこと—
もう一度信じて
くれますか…?

もちろんだよ
亜久里ちゃん!

うわー
きれい?



では…失礼して
私たちは上の階で
大事なお話をし
まいます

おしあわせに〜♡

みなさんは
こちらの階で
どうぞ
ごゆっくり♡



エルちゃん：
あなたの愛が
私をより強く
成長させて
くれました

今度は
私の愛を
受け取って
下さい……♡

はい……！
亜久里ちゃん……
キューア
エースさま……♡

ピキ
ピキ
ピキ



えあ

あち……あ

に……ちや

ちや



エルちゃんの
口唇……とても
甘いのね

ん……

あ……あ



は……む

ん……あ……

く……ちや



.....!
!?

ほわわわ

これがもうひとつの秘密……

私の変身は5分で解けてしまうの

そして最後の秘密は――



プリキュアに変身する力と引き換えに

私たちの身体にはこれが……生えてしまうのです

男の子の身体に付いている……おちんちんが

え……っ!
これって……
そうなの!?

ということはいまさらか――
亜久里ちゃんは男の子に……

いいえ……女の子の部分もちゃんとありますふたなり――と
言うらしいですわ

六花が医学書で教えてくれました



そそうなんだ…
びっくりしたあ

でも—
亜久里ちゃんに
これが生えてる
のって
なんだかすごく
自然な感じが
するなあ…♡

ひゃ…っ



びゃ…っ

そんなの
ちつとも
思わないよ

気持ち悪いどころか
すごくかっこいいよ♡

この特別な身体は
その勇気の証し

普通の女の子の
ままじゃ
怪物は倒せない
だから
亜久里ちゃんは
プリキュアに変身
したんだよね



ピキ

あ…
ごめんね
勝手に
触って…

い…いえ
構いません

でも…あの…
気持ち悪く
ないの…？

ピキ



びりびり

うん♡
わかった

亜久里ちゃんが
してほしいこと
なら何でもして
あげるからね♡



ピキ

あ…ああ…
エルちゃん♡

もし…イヤじゃ
なかったら

もっとさすったり
しごいたり—
舐めたりして
くれませんか…？

ピキ

ピキ



はあ...あ

ちゅく...

こんな感じで
いいのかな...?
亜久里ちゃん

ねえ
ねえ

ねえ
まわく

まわく



ん...ふ

は...はいい♡
そうです...♡
そこをもっと
丹念に...♡

はあ...んあ...
すごく...
きもちいい♡
エルちゃんの
愛が...伝わって
きます...♡

はあ

はあ



エルちゃん...
私...わたくしは
もう...♡

ん...ふ
あはああ
あはああ
♡♡

びびる...

びびる...

びびる...

何だろう
この…白いの

おちんちんから
こんなのが
出るなんて…

甘ずっぱくて
ちよっぴり生臭い
不思議な味—

でも…すごく
おいしい…♡

お腹の奥が
キョんキョん
する…♡

世キ

世キ

世キ

世キ

私にも
舐めさせて
下さい

エルちゃんの甘い蜜：
スーパースペシャルに
おいしいスイーツを♡

え…っ!?

で…でも
そこ…
汚いから…

ほら…ピンク色で
こんなに綺麗じゃ
ありませんか♡

何を言うのです
私のおちんちんを
あんなにペロペロ
舐めておいて

そんなの通用
しませんわよ

あ……っ





くう…んっ♡
この感触…
たまりま
せんわ…♡

ぎゅ

ぎゅ



私のおちんちんが
エルちゃんに
包み込まれて
います…んっ♡

ぎゅ

あ



は…っあ…♡
亜久里ちゃん
すごい…よお

とっても
熱いのが…
こんな
奥まで…え

んあ

おあ

ほちや

おあ

くう…んっ
で…出る…

おちんちん
ミルク
出ちゃう…っ

受けとめて
下さいエル
ちゃん…♡

おあ

おあ

んく

はあ…あつ
来て…♡

亜久里ちゃんの
愛で私の中を
いっぱいにして…!

く…ん…っ
ん…う…う…う…っ
♡♡

おあ
おあ
おあ
♡♡

おあ

おあ

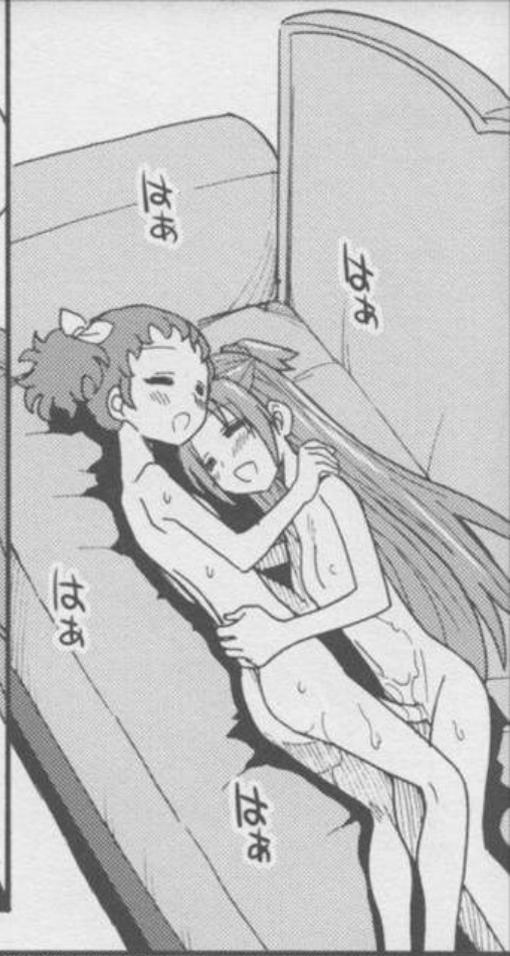
おあ
おあ

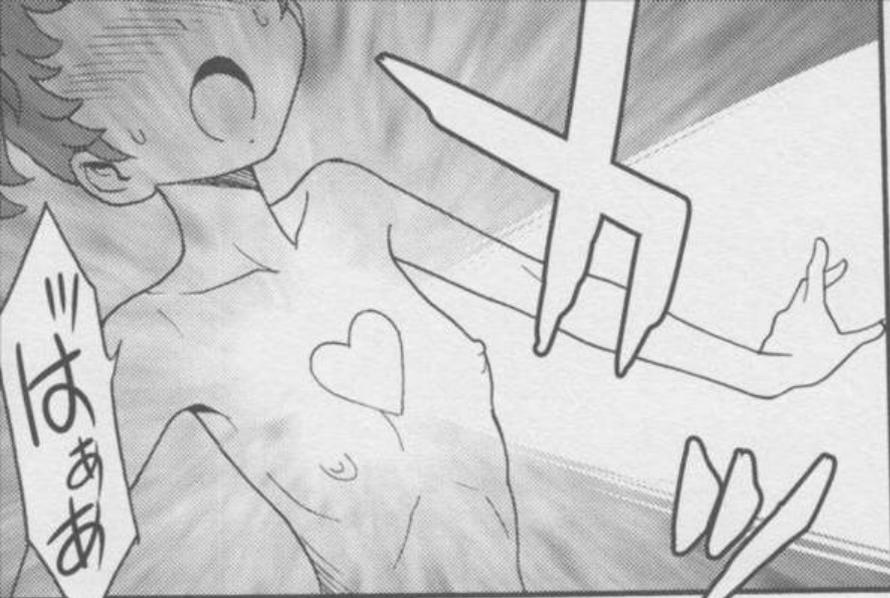


あら



きや…っ







まっぴー☆



これは—
アイちゃん
まさか…



認めて
くれたのですね
エルちゃんのこと…!!



これからは私
垂久里ちゃんの力に
なれるんだね…!!

嬉しい…!!
助けられてる
だけじゃなくて

ほ…本当に…!?



エルちゃん
これであな
正式に私の
キュアエース
パートナ―です

アイちゃんが持つ
プリキュアに
変身するための
鍵となるエナジ―

その一部が
あなたの中
分け与え
られました

アイちゃんと離れがちな
登下校時や授業中に
ジコチューが現れても
もう遅れを取ることは
ありません

エルちゃんが
そばにいれば
すぐに変身して
対処できます!



ね…ねえ…
亜久里ちゃん

あの…今度は
キュアエースさまの
おちんちんで
して…ほしいな♡

まあ…♡
積極的なのね
エルちゃん

だって—
パリキュアの
パートナーに
なるんだもの

亜久里ちゃんと
キュアエースさま
どっちの
おちんちんにも
気持ちよく
なってもらえる
ように
ならなくちゃ♡

ふふっ♡ 本当は
この太くて
遅いものを見て
ときめいて
しまったのでは
なくて？

うううう♡
うううう♡
うううう♡

グー
グー
グー



ああ…なんて
甘美なおまんこ
なのかしら

キツく
締め付けながら
とろけるように
絡み付いてくる
まさに極上の
スイーツですわ♡

んっ…っ
す…こい…っ
見た目よりも
ずっと
大っきい…♡

腰の動きも…
変身する前より
深くて激しくて

身体が
バラバラになって
しましそう…

でも…
嬉しい…!

いま私のお腹の中
ぜんぶが
亜久里ちゃん
で
いっぱい
なってるんだ…♡

あ
ご

あ
♡

え
あッ

んっ♡

はっ

あ
ふ



お…奥さん…?
私が…
亜久里ちゃんの…?



こんなに素敵な
エルちゃんを
奥さんにできる
なんて…私は
幸せものね♡
胸のキュンキュンが
止まりませんわ♡

ええ
もちろん
そのつもりが
なければ
エルちゃんに
こんなこと
しませんわ



亜久里ちゃん…!



ときめきなさい♡
エース・カムシヨット!!

はぁ
ぢゅぽ

んっ

あなたの子宮
射抜いて
差し上げますわ!

く…んう…っ
イきますわよ
エルちゃん…♡

ぢゅぽ

ぢゅぽ



これからも
ずっと
私の愛を
受けとめて
下さいね
エルちゃん…♡

うん♡
私のおまんこに
亜久里ちゃんの
愛を毎日
注ぎこんでね♡

というわけでドキプリふたなり本の2冊目、いかがだったでしょうか。
マナリつ本を出して、次はありすやまこびーが絡んでくるネタをやるつもりでしたが
28話を見て完全にあく×エルに火が点いた！
巻き毛をからかわれてたのを助けてくれた友達と百合フラグって
ストライクゾーンど真ん中すぎるでしょw
単行本持ってる人は思い当たるだろうけど、まんまのネタやってますからね俺も。
いや～視聴しながらニヤニヤが止まりませんでしたわ。
ちょっと懐かし目の、80年代なら主役ヒロインを張ってても不思議じゃない髪型といい
何かつつと胸の前に手を持ってくる仕草といい、エルちゃんが好みのキャラすぎて
もっと公式でも優遇してくれ！という思いも込めてのこんな本になったという次第。
描いてて思ったけど、身長や体格の差があるレスもなかなか良いものだ…
どちらかというとりは苦手な部類なんだけど、こういう文脈に限ってはむしろ大歓迎。
ふたなり母が娘を調教とか、いつかオリジナルでがつつり長編を描きたいネタです。

夏祭りの後、プリキュアの秘密を明かす流れでも良かったと思うんですけどね。
つい先日もセバスチャンに続いてありすババが秘密を察してたので
一般人だけ秘密を知ってる協力者を増やしてはいけない脚本上の縛りがあるわけでもない様子。
だったらエルちゃんにも是非そうなってほしい！
そもそも六花やありすも最初はそういう立場だったわけですし。
とはいえ、キングジコチューとの最終決戦を前に、亜久里がエルちゃんに正体を明かすっていう
神展開がまだワンチャン残ってますし、全力で期待しつつそれではこのへんで。
次に出す本では、ありまこが今度こそガッツリ絡んでくる予定ですので
よろしければまたお付き合い頂ければ幸いです。

ジャム王子

あく×エル プチマリアージュ

2013.10.5発行

発行 ジャム王国 (<http://jkd.sakura.ne.jp/>)

発行人 ジャム王子 (jam@orgy.halfmoon.jp)

pixiv id:1598076

印刷 ねこのしっぽ

The background of the page is a large, semi-transparent silhouette of a group of people dancing. The figures are in various dynamic poses, suggesting a social gathering or dance event. The overall color scheme is a soft, muted pink or light red.

**2013 JAMKINGDOM
ADULT ONLY**